



まーぶる通信

2015年10月23日

発行者 福富 恵美子 / 編集者 高田 一範
法 〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 39 番地
TEL 075-874-5639 (代表・居宅) 075-874-5617 (デイ・ショート) FAX 075-874-5640 (共通)
人 E-mail : marble.2009@room.ocn.ne.jp
〒604-8411 京都市中京区聚楽廻南町 8-21 TEL 075-748-0220 FAX 075-748-0221
E-mail : nijo@marble2009.org
ホームページ : <http://www.marble2009.org> Facebook : <http://fb.com/465262290180944>

にじょうスタッフ紹介

まーぶるにじょうが開所して早3ヶ月半がすぎました。

子どもたち、保護者の皆さんも少しずつスタッフの顔と名前を覚えていただけているところかと思えます。

今回は、スタッフそれぞれの自己紹介をさせていただきます。

各自職名がありますが、これは事業所としての行政への申請のためでもあり、この業務専門、と決まっているものはなく、得意分野を生かしつつ、みんなで一緒に子どもたちに関わっています。



福富恵美子 (児童発達管理責任者)

自己紹介…といっても…ではありませんが…
にじょう開設とともに、午後からはにじょうでの勤務をしています。長らく、大人の方と関わることの方が多かったのですが、しっかりじっくりと子どもたちに関わることで、改めて子ども時代のすごしの大切さを再認識しているこの頃です。

にじょうでの経験がさらに、大人の方達へのプラスとなるように学ばせていただけたらと思っています。



山野久恵 (保育士)

保育園での経験を経てまーぶるに来ました。

1日も早くお役に立てるよう日々学ばせていただいています。子どもたちが、お家のようにゆっくりと過ごしながら好きなことや、興味のあることを見つけられるよう、一緒に考えていけたらと思います。よろしくお願いします。



荻野千鶴子（児童指導員・訓練担当職員）

ふだん、何気なく過ごしていて、さうっ
と見逃しがちな当たりまえのことや、ふつ
うのことにしっかり目を向けながら、楽し
くゆっくリズムで過ごせたらと思っています。
よろしくお願いします。

森田あかね（介護福祉士・訓練担当職員）

東京出身です！
京都に来て四半世紀。

キラッキラの43歳をキャッチフレーズ
に活動させてもらってます。現在、ミュ
ジック・ケアの資格を取得中。

子どもさん達との日々の活動やミュ
ジック・ケアを通じて心地よい時間を共有
したいです！

小野佐和子（理学療法士・訓練担当職員）

月に数回ですが、まーぶるにじょうで、
皆さんのトレーニングやストレッチを行
わせていただいています。

皆さんが個々で過ごす時間を安楽に過
ごせるよう、姿勢の調整も行っています。
どうぞよろしくお願いいたします。



本並奈津（看護師）

自宅が近所という事もあり、立ち上げ
からのお手伝いという事で、働かせてい
ただいておりましたが、10月末に退職
させていただきます。ありがとうございました。

皆様とお別れするのは寂しいですが、
これからも応援しています。

近所ですし、町で見かけたら声をかけ
て下さいね。



高野祥子（理学療法士・訓練担当職員）

神戸から通ってます！

月に2回ほどしか勤務していません
が、みんなの笑顔を見ることができ
るのが私の楽しみです。

個々のニーズに合わせたリハビリの
提供を目標に頑張りますので、よろし
くお願いします。



小野美佐（看護師）

11月からまーぶる二条でお世話に
なる看護師の小野美佐です。

NICU、支援学校、障がい者通所施
設の勤務経験や、4児の母としても、
子ども達や保護者の皆様のお役に立
てればと思っています。

皆様にお会いできるのを楽しみに
しています。

教えて！ 理事長！

前号まで、大橋奈緒子が担当しておりましたまーぶるコラム。今号からは新企画として、まーぶる若手スタッフからの「これってどうなってるの？」「教えて理事長」ということを Q&A 形式で記事にさせていただきます。一応、障がいのある方々の暮らしに関することなどを中心とさせていただいておりますが・・・
どんな脱線があるか？成り行き次第・・・ということでお許しください。そして、アンサーは正しいかどうかについての保証はありません。そして、回答者は理事長のみではないかもしれません。以上のことをご確認くださいお読みいただければ幸いです。



Question

今の障害福祉についてどう思われますか？

Answer



えー！

いきなり、大きいとこ聞かれてしまいました。どうしましょう???
んー。基本的にたくさんの制度ができてきてます。そして、それを並べたら、本当にたくさんで、日本の障害福祉は充実していると思えるでしょうね。

私がこの世界に入った頃（うん十年前ですが・・・）ヘルパー制度そのものが若い障がい者には使えない物でした。特に知的障がいのある方々や、子どもには「ヘルパーはない」ものでしたね。そして、重度訪問介護などは世界的に見てもあまりないですし、デイサービス（制度としては生活介護）も国の制度ではなかったですので、ほぼ「ない」ということでしたね。じゃあ、進んだのか？よくなったということか？というと・・・必ずしもそうとはいえないですね。それぞれがあまりにも細かく分かれていて、たくさんある制度と制度の谷間がものすごくたくさんあって、そこに落ち込むとちょっとやさそとでは上がってくるできない感じです。

個人の意見としてですが・・・ヘルパー制度などは、人から介助を受けたり気持ちを受け止めてもらえたりがないと生きていけない方達がたくさんおられて、そういった支援が必要だからヘルパーに来てもらいたい訳なんですけど・・・例えば、移動支援、行動援護などのいわゆるガイヘルは、家から外に出ないと使えない。となってますが、体調が悪く外出できないときにはヘルパー利用そのものできないということになってしまったり、重度の方の場合、特にですが 1 日中横になるスペースもほとんどない「外」へ出かけ続けるのは体力的にも無理があったりします。そういうときに自宅でヘルパーと過ごすと言うことは認められていない。でもおかしいよね。家族さんは、移動支援を使うからその時間の介護はカバーされるということで生活の組み立てをしていますからそこが抜けると、とっても大変なことになってしまったり・・・ようするにこんなに細かく分けることはないと思うのです。必要に応じて必要な支援を行えるように、ヘルパー事業というくりでいいのでは？と・・・

まあ、そんなこんなで制度名称がたくさんあったらいいという物ではないし、たくさんできたことによって、世間的には福祉が「充実してきた」と見えるけれども、実は細かく規定がされていて使えない（対象外とか言われちゃったり・・・）ってことがよくありますね。そうなれば、制度名としてあっても「使えない」=「ない」。ということになります。

そういうところから考えると、ごまかされたらあきませんよー。て感じですね。

初回にとっても大きな Q でするので、これから後の号でも少しずつ触れながらお答えしていきたいと思います。



gooddo の紹介

多くの皆様にご支援いただいている gooddo、今回のまーぶる通信で初めて知っていただく方もおられることと思います。

今さら?と思われる方もおられるかもしれませんが、ここでもう一度、まーぶるが gooddo を通してどんなことをやっているのか、またご支援いただく方法を紹介させていただきます。

gooddo ってなに?

gooddo 内にあるまーぶるのページでまーぶるを応援していただくと、1週間単位でポイントが加算され、その合計ポイントに応じて広告収入をいただけるサービスです。

また、まーぶるの Facebook に投稿されている gooddo 関係の記事をシェアしていただいたり、gooddo 内でお買い物をしていただくとその金額に応じて、広告収入をいただいています。

皆様のご支援で何をしているの?

まーぶるで開催している研修に係る費用として使用しています。

皆様よりご支援によりいただいた金額や、使用した内容は随時 Facebook にてご報告させていただきます。

【まーぶる Facebook】

<http://fb.com/465262290180944>



応援ってどうやってするの?



【gooddo のページからの応援】

- ①<http://gooddo.jp/gd/group/marble2009> にアクセス
- ②画面の中段右側あたりにある「応援する」の赤いボタンをクリック
- ③ランダムで 20 ~ 1000 ポイントが出ます。

【Facebook の記事のシェア】

- ①<http://fb.com/465262290180944> にアクセス
- ②【あなたの「いいね!」で、まーぶるを支援してください!】で始まる記事をシェアお願いします。



クリックして
応援をお願いします!

編集後記



まーぶる通信第19号、やっと発行することができました。

まーぶるにじょうがスタートして、早3ヶ月が経ってしまいました。

本当はにじょうがスタートしたときに通信を発行できればよかったんですが、なにかんだで今となってしまいました(;^ω^)

今回より、新コラムも始まり、今までと違ったまーぶるを知っていただけたらと思います。

今後ともよろしくお願ひ致します

高田